

## NEWS RELEASE

2021.07.01

# 非接触型の AI 案内端末を活用した お客様案内の実証実験を大阪梅田駅で実施します

阪急電鉄では、近年の社会環境の変化や多様化するニーズ等に対応した、きめ細やかなサービスの提供を目指して、非接触型の AI 案内端末を大阪梅田駅に試験設置し、AI による案内サービスの実証実験を行います。

この案内端末は、音声対話技術を活用した AI を備えており、運行情報や乗換、駅構内施設等のお問い合わせに自動でお答えするほか、大阪梅田エリア特有の複雑な地理案内も可能となっています。また、お客様に安心してご利用いただくため、新型コロナウイルス対策として、画面に触れることなく操作することが可能な非接触型の「CleanTouch Display (クリーンタッチディスプレイ)」を採用しています。

今後、この実証実験により収集したデータを分析し、それをもとに鉄道事業における AI を活用した案内サービスの有用性について、さらに検討を重ねてまいります。

本実証実験の概要は次のとおりです。

### 1. 実施概要

(1) 期間 (予定) : 2021年7月7日 (水) ~ 2021年10月31日 (日)

(2) 場 所 : 大阪梅田駅

(2階中央改札口構外コンコース東側、3階改札口構外コンコース東側の2箇所)

### 2. 実証実験で収集するデータ

(1) お客様から寄せられたお問い合わせの具体的な内容や傾向

(2) 操作性や AI の音声認識率、回答精度等

### 3. AI 案内端末について

(1) システムの名称 : 「BotFriends@Vision」 (ぼっとふれんずビジョン)

(2) 開 発 会 社 : 凸版印刷株式会社



AI 案内端末の画面イメージ



AI 案内端末の設置イメージ

以上

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ